

シープリンが会員の皆さんの疑問に答える！スッキリ(make clear)させる！

SEEPRIIN MAKE CLEAR



公益社団法人日本臨床工学技士会 組織強化職能委員会



(公社)日本臨床工学技士会 理事長
本間 崇

「技士会は本当に必要？」 「入会しなきゃダメ？」

日本臨床工学技士会 本間理事長に シープリンが直接聞いてみた！



私たちが入会している日本臨床工学技士会。皆さんは技士会が存在する理由、その必要性を知っていますか？そして、なぜ入会すべきかの意味を……。

それらの疑問に答えるため、シープリンが**日本臨床工学技士会 本間理事長**に直接お話しを聞いてくれました！

本間理事長！
今日はよろしくお願ひします！

シープリン、よろしく。いつも臨床工学技士のために活躍してくれて本当に感謝しているよ。で、聞きたい事ってなに？

臨床工学技士を社会の皆さんに知ってもらうために、一生懸命活動させてもらっています！でも……ふと疑問に思ったことが……あの……**技士会って本当に入る必要あるんですか？**

おいおいシープリン、急にどうしたの？

技士会の入会を勧める活動の中で、『技士会って入るメリットあるんですか？』と聞かれて……それって、他の会員の皆さんも疑問に思っているんじゃないかと……

なるほどね。シープリンはなんて答えたの？

一応、研修会の参加費が安くなる……とか、保険に加入できる……とか……そんなようなことを答えましたけど……



確かに会員にそのような恩恵をもたらす、というのも技士会が必要な一つの側面だけど、他にも**重要な役割**があるんだよ。

重要な役割……ですか？

自分たちの仕事と立場を守る



日本臨床工学技士会や都道府県臨床工学技士会は、一般的に『**職能団体**』って言うんだけど、職能団体というのは、『**専門資格を維持・発展させるために、最低限必要な団体**』なんだよね。**職能団体が無くなるってことは、専門資格、つまり臨床工学技士という資格の存続自体が危うくなるって事なんだ。**

国家資格なのに、無くなるってことですか？

その可能性もあるってことだね。



臨床工学技士の業務指針や制度の改定とかは日本臨床工学技士会が関連学会と調整して行っているんだけど、**みんなが技士会に入らないと現場で臨床工学技士がどのような業務に携わっているのか、どのような業務に必要とされているのかを調査することができなくなる**よね。

確かにそうですね。



そうすると、医療がどんどん発展していく中で、臨床工学技士が携わる可能性がある業務が無くなっていく。さらに業務範囲がどんどん小さくなって、臨床工学技士が就職する場所が少なくなる。臨床工学技士の必要性が問われる可能性もあるよね。

そうなってくると、臨床工学技士という資格を持っていたとしても、価値がどんどん無くなっていきますね。



その通り。自分の目先のメリット・デメリットを考えるのも必要なことだけど、これから少子高齢化が進んで、国の方針や施策がどんどん変わっていく中で、せっかく臨床工学技士として働いているのに、最悪は病院からリストラされたり、必要とされなくなったりしたら、みんな困っちゃうよね？

困ります・・・好きな臨床工学技士がいなくなっちゃうなんて。汗。

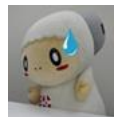


患者さんに対して 専門職の責任を果たすために



それにさ、臨床工学技士の養成校を卒業して、国家試験を受験して、合格すれば臨床工学技士として働けるけど、それだけで実際に病院で働ける？

いや、それは難しいですね。



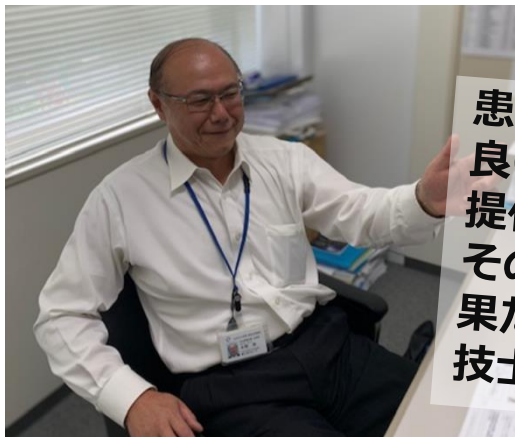
だよな。ってことは、ひとりひとりのレベルやスキルアップが必要だよな。病院でも教育してくれるかもしれないけれど、技士会でされている講習会とか勉強会とかもなくなって、認定の資格も無くなるかもしれない。

医療は進歩していくのに、臨床工学技士の行う業務の知識や技術はアップデートされずに、古いまま。そうすると、**臨床工学技士が行う業務の質は落ちていく**よね。

病院、もしくは患者さんからの信頼もなくなりますね。



そうだね。臨床工学技士という国家資格を持って仕事をしている以上、**患者さんに対して質の高い医療を提供する責任がある**。それを果たすためにも、技士会が必要だし、みんなの力も必要なんだよ。

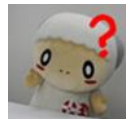


患者さんに良い医療を提供する。その責任を果たすために技士会は必要。

どんな疑問にも丁寧に答えてくれる本間理事長

どうしたら技士会に協力できる？

技士会が必要な理由はわかりました。でも、**技士会に入るだけでいいってことですか？**よく技士会から学会とかイベントとかに出てくださいって言われますけど・・・



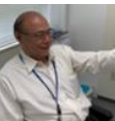
そうだね。確かに仕事が忙しい人は、入会して技士会の会誌やたよりをみるだけでもいいかもしれない。技士会の年会費は、『このお金を使って臨床工学技士という資格を守ろう！』という活動費にもなるからね。でも**活動することで、現場の問題の解決や、臨床工学技士としての立場の向上に、もっと貢献できるかもしれないよ。**

臨床工学技士ひとりの力ではどうにもならないような気がします・・・



技士会に所属していれば、技士会としてひとりの意見を国に届けられるんだよ。

国にまでですか？



臨床工学技士みんなが、実際に病院で働いている中で、何か困ったことがあったり、こうしたら医療は良くなるのにとったり、工夫して医療の質を高められたことがあるとする。それを学会発表したり、論文を執筆したり、技士会に要望を出すことによって、それが技士会としての意見になる。**技士会は会員から出た意見を、行政に提出して、より良い医療を提供できるように国が変わっていくことだってできる。**

なるほど・・・





やっぱり行政や国を動かすには、そういう**行動力と数の力は重要**なんだよ。だから、技士会にたくさんの技士が加入して、行動したり、アンケートなどに協力することが重要となってくるんだ。

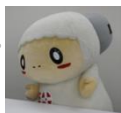
そうなんですネ。

まずはアンケートの協力とか、学会や技士会主催のイベントに参加していくとか、身近なことから始めてもらえるよう、臨床工学技士の皆さんに伝えていけば良いですね。



ありがとう！これからもよろしくね！

今日はたくさんの疑問に答えていただきありがとうございました！



こちらこそ、率直に聞いてくれてありがとう。

**行動力と数の力で、
国や行政も動かせる。**



私たち臨床工学技士が、たくさんの人の健康と笑顔を追求し続けるために、これからも団結して最大限の力を発揮し、常に向上心を持って挑戦して進化し、医療機器を通じて安心・安全な医療を提供していきたいですね。

これからも会員の皆さんの疑問をスッキリさせるため、シープリンの活動は続きます。知りたいこと、聞きたいことなどありましたら、ドシドシお待ちしております。